

Ono's Desk

鶯がなきました

2月28日の昼 キャンパス前の竹山から鳥の短い鳴き声をした。ホーホケキョウにはまだまだで「ホケ」位であろうか。しかし、確かに鶯だった。明日から3月という日に鶯が春を告げてくれた。一所懸命練習してうまく囀ってくれるのを楽しみに待ちたい。一方、熊本市立動物園から鹿が脱走した。また、京都大学のiPS細胞研究所から遺伝子改変マウスが飼育室を抜け出した。いずれも人間の都合で檻の中で、あるいは自然とかけ離れたケージの中での彼らの一生に思いを馳せた。本学でも違法に遺伝子改変マウスを飼育した過去がある。即座に安楽死処分がなされた。彼らの悲惨な鳴き声は聴きたくない。我々は心して実験に取り組みねば罰があたる。



鶯（就職支援センター洲崎さん撮影）

3月・4月の主な行事予定

3月3日(月)	医学検査学科学生の就職セミナーとワークショップ
3月4日(火)	医学検査学科合同就職説明会
3月5日(水)	センター試験利用(後期)入試:合格発表3月14日(金)
3月8日(土)	大学院一般・社会人(Ⅱ期)選抜試験:合格発表3月14日(金)、後援会役員会、医学検査学科同窓会
3月12日(水)	化血研評議員会、学校法人银杏学園理事会・評議員会(熊本ホテルキャッスル)
3月14日(金)	卒業・修了式、卒業記念パーティー(熊本ホテルキャッスル)
3月19日(水)	学内研究助成・研究成果報告会(～3月20日(木))
3月21日(金)	西里駅清掃
3月25日(火)	看護師、保健師、助産師国家試験合格発表
3月26日(水)	第2回FDセミナー、第1回ハラスメント防止研修会
3月28日(金)	認定看護師教育課程(脳卒中リハビリテーション看護)修了式 辞令交付式
3月31日(月)	臨床検査技師、理学・作業療法士国家試験合格発表
4月1日(火)	辞令交付式
4月2日(水)	入学式、後援会総会、実習認定式(看護学科新3年次)
4月4日(金)	新入生歓迎会(メルパルク熊本)
4月10日(木)	学校法人银杏学園杏友会歓送迎会(熊本ホテルキャッスル)
4月10日(木)	コンケン大学から交換研修生・教員受入れ ～24日(木) (PT教員1名・MT学生2名・PT学生2名)
4月12日(土)	理学療法学専攻実習指導者会議
4月19日(土)	リハビリテーション学科4年保護者会 西里駅清掃
4月26日(土)	医学検査学科・看護学科4年保護者会

卒業・修了式

3月14日(金)に卒業・修了式を開催しました。学部生・大学院生・助産別科生の合計370名が巣立ちました。船津理事長は祝辞の中で、「志を大事にして、今後も学びの努力を続けよ!前向きに考え、物事に挑戦する気概を持って!」と、激励の言葉をかけられました。また、小野学長は、これから社会に出ていく卒業生を、流れの速い川に漕ぎ出す舟に例え、「前を向いて懸命に自分で漕ぎ、時には、棹を休めて下さい」と、温かい言葉をかけられました。今回、卒業・修了式を迎えられた皆さんの今後の活躍を期待しています。おめでとうございます!



利益相反

2月24日(月)に利益相反研修会を行いました。例年同様に本学の顧問弁護士である馬場啓氏(桜樹法律事務所)に説明していただき、当日は、



教員87名、職員21名の合計108名の教職員が参加しました。利益相反に関する概要、本学の利益相反マネジメントの取り組み等の他、最近の事例を用いて利益相反について説明して下さいました。

医学検査学科新4年就職ガイダンス

医学検査学科新4年生向けに、3月3日(月)～4日(火)の丸二日間、就職ガイダンスを行いました。日本一の就職支援を誇る日本大学文理学部就職指導課の友寄秀俊氏による「エントリーシート対策講座」、「グループディスカッション対策講座」の他、コーチングブリッジの原口理加氏による「なんとなく・・・からの卒業～コーチングスキルとともに～」で、コーチングスキルに関する基礎を教えてくださいました。医療関係企業による就職説明会も行い、この2日間のガイダンスをきっかけにスイッチが入り、早速就職活動の準備を始めた学生もいるようです。



【エントリーシート対策講座】



【グループディスカッション対策講座】



【コーチングスキルの講義】



【就職説明会】

健康食品管理士認定試験 合格率 100%

11月3日(日)に開催された第16回健康食品管理士認定試験に本学の医学検査学科4年生13名が受験し、全員合格しました！本学合格率は100%で、全国の合格率は87.1%でした。

熊本市国民保護実働訓練にボランティア

2月12日(水)、熊本市総合屋内プール“アクアドームくまもと”において熊本市国民保護実働訓練が行われました。この訓練は、災害に対し、関係機関が一体となり行う実働訓練です。緊急事態における初動対応能力の向上、関係機関との連携の向上、国民保護計画の見直しを目的としています。

防災ボランティア(被災者役)として、崇城大学・熊本大学・宮崎国際大学、そしてわが校から総勢80名の学生・大学院生に参加していただきました。



「メインアリーナの観客席で爆発が発生、液体が流れだし(サリン!?)観客は呼吸が苦しくなるなどして倒れだした！」という設定です。

参加した学生の方からは、「自衛隊・DMATなど日頃みることのできないチームの活動に参加することができ興味深かった」などの感想がありました。災害時の対応でよく言われることは、「訓練を重ねていて自然に体が動いた！」です。訓練は重要です。減災型地域社会のリーダー養成プログラムでは、防災ボランティアワークショップなど様々な活動を紹介しています。皆さんの参加をお待ちしております。(文責：山口みどり教員)



医学検査学科同窓会講演会

3月8日(日)、熊本交通センターホテルにおきまして、第41回医学検査学科同窓会講演会(総会、懇親会も同日開催)が行われました。会を担当して頂いたのは銀杏短大29期・30期・31期の皆さんです。講演会講師の杉本肇氏は水俣病の語り部としてご活躍されており、講演でも当時小学生だった杉本氏の生活やその中で感じた事などを話されました。講演会終了後の懇親会では杉本氏の所属する「やうちブラザーズ」の抱腹絶倒のパフォーマンスが繰り広げられ、大変盛り上がった会となりました。(文責：松本珠美准教授)



*

ボランティアサークル Lovers

本学の医療ボランティアサークル Lovers が熊本 SCD・MSA 友の会(熊本 脊髄小脳変性症・多系統萎縮症 友の会)世話人代表の手島明氏から、感謝状と心のこもった素敵な記念品をいただきました。



三勢さん、ありがとうございました!!

2月25日(火)に生活機能療法学専攻4年生が、いつも大学を綺麗に清掃して下さっている三勢の方々に、これまでの感謝の気持ちを伝えました。毎年卒業を控えた4年生が自主的にこのような機会を作っているようです。感謝の気持ちを抱き、相手にちゃんと伝えることのできる優しい学生たちの行動を、とても嬉しく思います。

